



凡 例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 0.5m未満の区域
- 0.5m以上3.0m未満の区域
- 3.0m以上5.0m未満の区域
- 5.0m以上10.0m未満の区域
- 10.0m以上20.0m未満の区域
- 浸水想定区域指定の対象となる河川

1 説明文

(1) この図は、「2基本事項等」中「(3)公表する河川」について、基本高水の想定と降雨（以下、「計画降雨」という。）による浸水が想定される区域（以下、「洪水浸水想定区域」という。）と浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域は、公表点の「2基本事項等」中「(3)公表する河川」の河床及び洪水調流施設の状態を仮定し、30年に1回程度起こる大雨が降ったことにより「2基本事項等」中「(3)公表する河川」が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションにあたっては、「2基本事項等」中「(3)公表する河川」以外の河川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に示されていない区域において浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 兵庫県

(2) 公表年月日 令和2年 月 日

(3) 公表する河川 安木川水系安木川（公表県民局：但馬県民局）

(4) 指定の前提となる降雨 安木川流域の12時間流域平均雨量 147mm

(5) 関係市町 香美町

(6) その他の計算条件等

① この図は、「(3)公表する河川」以外の河川・水路が溢水・越水・氾濫した場合の浸水状況は図示していません。

② この図は、「(3)公表する河川」の堤防を有する区間においては、危険となる水位に達した時点で堰留せ、堤防が無い区間においては溢水させたときの氾濫計算結果を基に作成したものです。

③ 氾濫計算は対象区域を25mのメッシュに分割して、これを1単位として計算しており、またこの計算メッシュの地盤高は航空レーザー測量より求めた平均地盤高を使用しています。このため地形による影響が表れていない場合があります。

④ 洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュごとの想定浸水位置を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や、連続堤上構造物（道路や鉄道等の盛土）を考慮して図化しています。また、浸水深は25mメッシュで計算した最大浸水水位から、5mメッシュの地盤高を差し引いたものを最大浸水深として図化しています。

